

しょうがいしゃそうだんしえんじぎょうしょ

みやぎの

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野

ねっとわーく



だいごう 第70号

はっこう 発行

しょうがいしゃそうだんしえんじぎょうしょ
障害者相談支援事業所
みやぎの
ハンズ宮城野

みやぎの
宮城野

もくじ

- P.1 電化製品によるやけどに注意しましょ
- P.2 令和6年度ボランティア養成講座を開催しました
- P.3 ピアカウンセラーのつばやき 障害者・家族向け講座のお知らせ
- P.4 「元気アート展」開催のお知らせ 休館日のお知らせ



でんかせいひん 電化製品によるやけどに注意しましょ



いえ なか からだ あたた 家で中や体を温めてくれる電化製品は冬の生活に欠かせませんが、使い方によっては「低温やけど」を引き起こす場合があります。低温やけどとは、40～50度の低めの熱を皮膚に長時間当てることで、皮膚がダメージを受けて起こるやけどを言います。本人がやけどをしていることに気づかず症状が進む場合が多く、電気あんかや電気毛布、カイロや湯たんぽを使ったときに起こりやすいです。

また、こたつやストーブに体の同じ部分を長く当てていると、皮膚に赤い網目の模様が浮き出ることがあります。いわゆる「火だこ」というもので、こちらも冬に見られる皮膚トラブルのひとつです。いずれも痛みや水ぶくれ、赤みがある場合は、早めに受診することをおすすめします。





れいわ ねんど 令和6年度 ボランティア養成講座を開催しました



れいわ ねん がつ にち ど みやぎのしょうがいしゃふくし かいけんしゅうしつ れいわ ねんど
令和6年9月28日(土)宮城野障害者福祉センター3階研修室1で「令和6年度
ボランティア養成講座」を開催し、22名の方々に参加いただきました。
こうし せんだいしじへいしょうじしゃそうだん しゅにんそうだんいん にしだゆうごし むか はったつ
講師に仙台市自閉症児者相談センター主任相談員の西田有吾氏をお迎えし、「発達
しょうがい かつ りかい しえん だい こうわ はったつしょうがい ほんにん
障害のある方の理解と支援」と題した講話をいただきました。発達障害のある本人の
かんが かつかん め む しえん へんか へんこう たい ていこう
考えや価値観にも目を向けることや、支援のポイントとして、変化や変更に対する抵抗を
へ ほんにん つた はじ お ぎょうかい
減らすこと、本人にとってのメリットの伝え方、始まりと終わりをはっきりさせて境界を
つく たいせつ しえん れい しょうかい まじ せつめい
作ることの大切さについて、支援の例の紹介も交えて説明がありました。

つづ とう おこな じぎょう せつめい ようせい おこな
続いて、当センターで行っている事業の説明のあと、ボランティアの養成を行って
いることについて、福祉サービスでは対応が難しい部分をカバー出来るのがボランティ
ア ほんざい せんだいししゅさい ふくし ぎょうじたいおう ばめん
アの存在であること、仙台市主催の「福祉まつりウエルフェア」など行事対応の場面で
ボランティアの皆さんに活躍いただいていることなどのお話がありました。

さいご みみ ふじゆう かつ ほうほう しゅわ つか きかい えいそう
最後に、耳の不自由な方とのコミュニケーションの方法として、手話を使う機会の映像
らん にちじょうてき つか しゅわどうさ れんしゅう ひつたん
をご覧いただき、あいさつなど日常的によく使う手話動作を練習したうえで、筆談や
スマートフォンなどで会話をする方法もあることを学びました。

こうざしゅうりょうご きにゅう さんかしゃ
講座終了後に記入いただいた参加者アンケート
では、「発達障害への理解が深まった。」「センター
があることは知っていたがあまりよく分かっておらず、
し でき あんしん かんそう
知ることが出来て安心しました。」などの感想をいた
だきました。

こんかいさんか かつがた こんごとう ぎょうじどう
今回参加された方々には、今後当センターの行事等
でボランティア活動をお願いしていきたいと思えます。



ピアカウンセラーのつぶやき

「この頃 思うこと」



ハンス宮城野ピアカウンセラー 佐野 礼子

先日、味噌汁の缶詰をいただきました。私にとっては初めての物、豆腐とわかめの味噌汁の缶詰。うれしくてさっそく我が家の災害用備蓄品の棚にしまいました。そのとき、なんと消費期限切れの品をいくつか見つけました。

今年の夏は、記録的な猛暑が続き、台風の影響で風が強く、大雨の日が多かったですね。備蓄用品を食べながら回していくつもりが、うっかりミスでした。

あの東日本大震災から約14年、緊張感が足りなくなると反省しました。初心に戻ってマイタイムラインを見直していくつもりです。

マイタイムラインとは、大雨による洪水や土砂災害などのいざというときにあわてることのないように、避難に備えた行動をひとりひとりが決めておくものを言います。

何より大切なのは、地域とのつながりを大切にする事。身体障害者である私は、健常者の方より体力の衰えが早いので、挨拶を大切にして、私の弱点などをわかっていただくためにも、町内の行事にも積極的に参加していくことだと思っています。



令和6年度障害者・家族向け講座のお知らせ

「障害年金について ～申請の手続きを知ろう～」

開催日時：令和7年2月22日（土）10:30～12:00

場所：宮城野障害者福祉センター3階研修室1 持ち物：筆記用具

令和7年2月6日（木）より参加申し込み受け付けを開始します。

※定員20名・先着順となります。

お申し込み・お問い合わせは

ハンス宮城野 電話：022-295-7440 までお願いします。



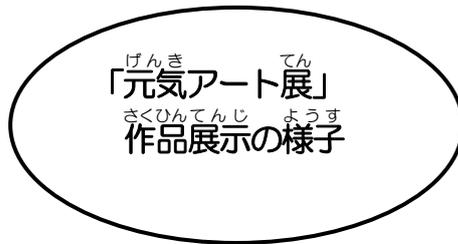
げんき てん かいさい し 「元気アート展」開催のお知らせ

みやぎのしょうがいしゃふくし ちいき こうりゆうじぎょう げんき てん とう
宮城野障害者福祉センター地域ふれあい交流事業「元気アート展」は、当センター
りようしゃ かたがた せいさく さくひん はっぴょう とお ちいきこうりゆう わ ひろ ば
利用者の方々が製作したアート作品の発表を通して、地域交流の輪を広げる場となる
よう開催しています。

ことし てんじきかん れいわ ねん がつ にち ど にち ど よてい
今年の展示期間は、令和7年3月22日（土）～29日（土）を予定しています。
きかんちゅう とう かい あし はこ りようしゃ かたがた せいさく
期間中は、ぜひ当センター1階ロビーへ足をお運びいただき、利用者の方々が製作し
すてき さくひん らん おも
た素敵なアート作品をご覧いただきたいと思います。

てんじさくひん おうぼ がつ にち すい とうちやくひっす う つ
展示作品の応募は、3月19日（水）（※到着必須）で受け付けております。

みやぎの りようしゃ かた せいさく じぶん さくひん げんき てん てんじ
ハンス宮城野の利用者の方で、制作した自分の作品を「元気アート展」で展示したい
ばあい みやぎの と あ
場合は、ハンス宮城野までお問い合わせください。



きゅうかん び し ＜休館日のお知らせ＞

2月：3日（月）、10日（月）、12日（水）、17日（月）、24日（月）

3月：3日（月）、10日（月）、17日（月）、21日（金）、24日（月）、31日（月）

4月：7日（月）、14日（月）、21日（月）、28日（月）、30日（水）

5月：5日（月）、7日（水）、12日（月）、19日（月）、26日（月）

6月：2日（月）、9日（月）、16日（月）、23日（月）、30日（月）



いけん かんそう ま
ご意見・ご感想をお待ちしております

しょうがいしゃそうだんしえんじぎょうしょ みやぎの
障害者相談支援事業所ハンス宮城野

〒983-0835

せんだいしみやぎのくおおかし せんだいしみやぎのしょうがいしゃふくし ない
仙台市宮城野区大槻16-2 仙台市宮城野障害者福祉センター内

でんわ ファックス 022-295-7440

メールアドレス hands-mi2@shinsyou-sendai.or.jp